

活動名：第13回福島民報杯スポ少サッカー岩根大会 U12・U8

日 程：令和7年9月6日（土）・7日（日）

会 場：本宮総合グラウンド

参 加：L100 9名+リフティング100回記録者 4名 計13名
J1・2 計6名

帯 同：U12 設楽・貝和コーチ
U10 根本コーチ

結 果：U12

VS 岳下・杉田 1：0

VS 岩根 SSS 3：1

VS 安積第三 0：3

※ブロック2位で1・2位トーナメントへ
準決勝

VS 行健 FC 0：0 PK1：3

3位決定戦

VS 安積第三 0：0 PK6：5

※最終順位3位／8チーム

U8

交流戦のため順位なし

報告（設楽）

毎年ご招待をいただいている岩根 SSS さん主催の大会に今年も U8、U10、U12 の部の全力テグリーに参加させていただきました。岩根 SSS さんとはお互いの大会にお声をかける仲であり、親しく交流させていただいているクラブです。

U12 の部には L100 クラスを対象として参加者を募りましたが、初日9名、二日目8名の参加者であったこともあり、協議人数ギリギリであったことから T5 クラス以上のリフティング記録100回保持者を募り、計13名で大会に挑みました。

今回の大会も参加者全員に経験を積んでももらいたいことや、希望するポジションを優先するのではなく、コーチがメンバーのバランスを判断して決定しました。特に毎回ですが、キーパーを希望する子はいないので、キーパーができる子を選出してお願いしてのポジションとなり、いつも決まった子が請け負うことになるので申し訳ない気持ちでしたがチームのためをお願いしました。

さて、大会の初戦から得点がなかなかできない苦しい試合でしたが、何とか1得点をもぎ取り勝利しました。

毎度初戦は苦しい展開となりますが勝ち点3を取ることができ二日目の決勝トーナメントにつながる結果でした。また、初日の3試合目は TOMITA カップでも惜敗した安積第三 SSS さんだったので、私も負けたくない気持ちで挑みましたが、全員出場の考えから途中交代もあり、交代のタイミングが悪かったこともあり、急に代わった選手たちも相手に対応できず立て続けに失点をしてしまい大敗させてし

まいりました。そのため、二日目は6年生たちから途中交代をしないで試合をしたいとL100を主体に勝利を目指す考えを要望され、私もその6年生たちの気持ちを買ひ、どこまでできるのかを観たく交代しないメンバーでチャレンジしました。

今年は強い行健FCさんにくらいついて0：0まで持っていき、PK戦になりました。サブメンバーになった5年生4名も6年生たちの気持ちを優先してくれて、出場を我慢してくれましたが、惜しくもPK戦に敗れてしまい3位決定戦へ回る事になってしまいました。

しかし、PK戦はみんなやりきった様子で敗戦を受け入れているようでした。3位決定戦の相手は予選リーグで大敗した安積第三SSSさんになりました。

ここも準決勝と同様に勝ち切りたくL100主体のメンバー構成も考えられましたが、全員に試合経験を積んでほしい考えから、準決勝でサブメンバーであった4名を加え相手に挑みました。

もう負けたくない気持ちが前半の選抜メンバーからも感じられ、シュートチャンスも作り、素晴らしい気迫ある攻防を観ることができました。

後半もこの調子で交代をせずに挑みましたが、0：0のままPK戦になる様子も伺われたことから、L100メンバー送り込み、試合終了になり、PK戦となりました。

予選リーグで大敗した安積第三SSSさんに全員出場でPK戦にもっていただけでも素晴らしいことだと思いましたが、勝ちたい気持ちがひとり一人に感じられ、3名からサドンデスとなり7人蹴ってやっと勝利をもぎ取りました。

二日間で「終わり良ければ総て良し」という最終戦の内容で、優勝はできませんでしたが気持ちよく大会を終えることができたと思います。

参加した13名にとって今回の大会は悔しさや喜びを感じる刺激ある二日間になったと思います。





二日目には保護者によるP K合戦も行われました。

今回も6年生主将の熊倉ご父兄へ参加する人選をお願いしました。

さて、結果ですが、子供たちがP K戦で行健F Cさんに負けた後の保護者P K戦でしたので、子供たちの敵(かたき)をとってくれるような勢いで決勝まで進出し、準優勝の素晴らしい結果でした。

対戦中はアーレ全員が一体感となり、参加してい保護者も観ているみんなも盛り上がり微笑ましく思いました。

代表の熊倉ご父兄及びご参加のご父兄においては、ご参加をありがとうございました。



U8の部に出場したJ1・J2クラス6名も8人制であったため、他チームの1、2年生が少なくチームとして試合に出ることができない子たちを混成としたメンバー構成で交流試合を行い、二日間は数多くの交流試合をすることができました。

試合では「お団子」サッカーでしたが、参加した子供たちはのびのびとプレーしている様子が試合後はやりきった顔が見られました。

二日目の最後には保護者の方々も相手をしてくれたので親子サッカーで触れ合いました。



最後に毎年ご招待をいただく岩根 SSS さん、対戦チームの皆さん、二日間の交流の機会をありがとうございました。また、保護者の皆様にはお子様の送迎や応援にご協力をいただきありがとうございました。